

かすが

さすが、かすが。 🔍



今号の表紙

1月22日、白水大池公園で行われた春日市走ろう大会。大寒の下、選手たちは多くの観客の声援を受けながら、走りきりました(関連記事を9ページに記載)。



目次

P02 平成27年度 連結財務3表の分析結果

P04 高齢者運転免許証自主返納支援事業

P05 市からのお知らせ

P10 情報ひろば

P08 トピックス

P15 相談窓口／子育て通信

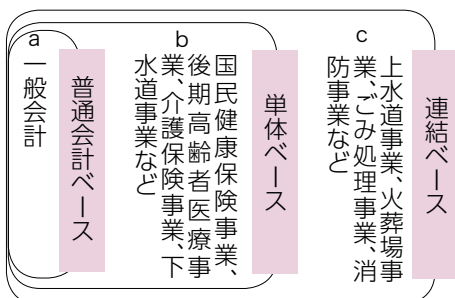
P16 奴国写真館

「連結財務3表」って何？

財務3表とは、①貸借対照表、②行政コスト及び純資産変動計算書、③資金収支計算書のことです。

春日市では、一般会計(a)を中心に、国民健康保険事業などの特別会計(b)、水道企業団などの市関連団体の会計(c)を合算(連結)し、「連結財務3表」を作成しています。

個別に決算していたこれらの会計を「連結」することで、市全体の財務状況を把握することができます。



現在の地方公共団体の会計制度は、会計ごとの現金の動きが分かりやすい反面、市が整備してきたインフラ、資産（学校、道路、施設）などの価値や、行政サービスを行うために発生した減価償却費などの目に見えない費用情報が不足するという欠点があります。これらの不足する情報を補うため、総務省の指針に基づき、企業会計的な手法を取り入れた「連結財務3表」を作成しました。

平成27年度決算に基づく連結財務3表を分析して分かったことを報告します。

資産の部	金額	負債	金額
現金当座	170,166,843,076	銀行借入金	65,899,744,070
預金	375,829,045,091	債権融資	48,873,552,093
事業資産	67,334,051,248	長期未払金	0
土地	18,024,876,339	退職引当金	3,608,847,470
建物	54,806,133,664	その他	19,422,244,006
建物減価償却累計額	(26,532,735,152)	流動負債	5,637,048,160
工作物	2,663,667,540	①有価証券など地方債等	3,899,104,936
工作物減価償却累計額	(1,928,137,036)	未払金	1,684,924,246
船舶	0	未払費用	0
船舶減価償却累計額	0	引当金	5,441,432
投資有価証券	0	短期収益	0
債権減価償却累計額	0	賞与引当金	274,336,051
航空権	0	繰上金	338,237,192
航空権減価償却累計額	0	その他	0
その他	0	負債合計	71,556,993,270
その他減価償却累計額	0	純資産の部	0
建設仮勘定	210,000	固定資産簿価成分	191,963,363,723
引当の部	301,514,080,490	剰余計(不足計)	42,812,036,106
土地	48,768,021,394	他勘定振替	0
建物	43,419,820,375		

※連結財務3表は、財政課(市役所5階)、市ウェブサイト(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>)で公表しています。

春日市では、平成27年度決算から、総務省が示した「統一的な基準」により財務書類を作成しています。平成26年度決算までは異なる基準で作成していたため、平成26年度の金額については、昨年度公表した数値と変わっている部分があります。また、行政コスト計算書と純資産変動計算書を1つの書類にしたことにより、財務4表から財務3表に変わりました。

① 貸借対照表(バランスシート)

住民サービスを提供するために保有している資産とその成り立ちを示したものです(基準日:平成28年3月31日)。

(資産と負債・純資産の関係)

資 産 (A) = 負債 (B) + 純資産 (C)

(単位: 億円)

区分	説明	26年度	27年度	増減
資産(A)	市が保有する全ての資産 (道路、学校などのインフラ、現金、債権など)	1943.18	2007.09	+63.91
負債(B)	資産のうち借金などの返済義務があるもの (将来の世代が負担するもの)	688.02	715.57	+27.55
純資産(C)(=A-B)	資産のうち負債を除いたもの (過去の世代がすでに負担済みのもの)	1255.16	1291.52	+36.36
純資産比率(C/A)	資産全体における純資産の割合で、この比率が高いほど 財政運営の安定性が高いと言える	64.6%	64.3%	▲0.3ポイント

※▲はマイナスを表します。



「純資産比率」が、前年度から0.3ポイント下がりました。

これは、総合スポーツセンターを建設するに当たって、新たに借金をしたことが主な要因です。

② 行政コスト及び純資産変動計算書

毎年実施する行政サービスにかかる費用と収入から受益者負担の状況を示したものと、純資産（過去の世代の負担で蓄積してきた資産）が平成27年度中にどのくらい増減したかを示したものです。同時に財源の使途なども整理できるため、その年度の収入を、その年度にどのくらい住民に還元できたかも分かります。

(単位:億円)

区分	説明	26年度	27年度	増減
経常費用(D)	社会保障関係費や既存施設の維持修繕費など、経常的な行政サービスを提供するために必要な費用	473.24	487.62	+14.38
経常収益(E)	利用者が負担する施設使用料、手数料などの収入	48.14	48.90	+0.76
純経常行政コスト(D-E)	経常費用から経常収益を差し引いた額	425.10	438.72	+13.62
受益者負担比率(E/D)	市の事業で実際に利益を受けている人が、事業にかかる費用をどれくらい負担しているのか、市民間の費用負担の公平性を示す指標	10.2%	10.0%	▲0.2ポイント
期初残高(H)	年度当初の純資産の残高	1806.39	1255.16	▲551.23
期中変動額(I)	年度中の純資産の変動額	▲551.23	36.36	+587.59
期末残高(H+I)	年度末の純資産の残高	1255.16	1291.52	+36.36
住民還元比率	その年度に春日市に住んでいた市民に、その年度の財源をどのくらい還元できたかを示す指標で、この比率と100%との差は、インフラ整備などにより将来の世代のために使われた財源の割合を示す	93.0%	76.8%	▲16.2ポイント

※▲はマイナスを表します。



前年度に引き続き、「受益者負担比率」が0.2ポイント下がっています。これは、社会全体で支える必要がある社会保障関係経費の増により、経常費用(D)が伸びたことが主な要因です。また、「住民還元比率」も16.2ポイント下がっています。これは、将来の世代も使う総合スポーツセンターのような固定資産を形成するために要した費用が、前年度よりも伸びたことが主な要因です。

③ 資金収支計算書

平成27年度の現金の出入りを整理したものです。

(単位:億円)

区分	説明	26年度	27年度	増減
期初残高(J)	年度当初の現金の残高	57.39	60.78 (※2)	+3.39
期中変動額(K)	年度中の現金の変動額	3.37	▲0.62	▲3.99
期末残高(J+K)	年度末の現金の残高	60.76	60.16	▲0.60
利払後基礎的財政収支	借金の借入れや返済を除く収支で、その時点で必要な経費を税収などでどれだけ賄えているのかを示す	▲5.99	▲36.68	▲30.69
市債償還可能年数	利払後基礎的財政収支が一定だと仮定した場合に、市債の完済にあと何年かかるかを示す指標	- 年(※1)	- 年(※1)	- 年

(※1) 利払後基礎的財政収支がマイナスとなったことに伴い、市債償還可能年数もマイナスになったため、「-」で表示しています。

※▲はマイナスを表します。

(※2) 市関連団体に対する市の負担率の変更に伴う会計上の処理をしているため、平成26年度期末残高から0.02億円増えています。



平成27年度の「利払後基礎的財政収支」は赤字で、前年度に比べ30億6900万円の減となりました。税・保険料などの収入は伸びたものの、支出の伸びがそれを上回ったことが原因です。特に、総合スポーツセンター建設などの施設整備費や社会保障関係経費が伸びています。

問い合わせ先 財政課財政担当 ☎(584)1111 (代表) ☎(584)1145

開始予定

高齢者の運転免許証の自主返納を支援します

高齢ドライバーによる交通事故件数、交通事故死亡事故全体に占めるその割合は、増加傾向にあり、社会問題となっている中、3月12日に道路交通法が変わります。

市は、運転免許証を自主的に返納した70歳以上の高齢者に一定の支援を行う「高齢者運転免許証自主返納支援事業」を平成29年度から行うことを計画しており、**予算案を3月定例市議会に上程**します。詳しくは、予算案が議決された後、市報(5月1日号予定)や市ウェブサイトなどで改めて案内します。この機会に、自家用車に頼らない生活について考えてみませんか。

1

申請による運転免許の 取り消し手続き(自主返納)

申請に基づいて、福岡県公安委員会が免許を取り消す制度です。自主返納後「**申請による運転免許の取消通知書**」が発行されます。

受付場所 春日警察署(原町3-1-21)(県内各警察署、自動車運転免許試験場も可)

受付時間 午前9時～午後4時(土・日、祝日、年末年始除く)

必要書類 申請書(受付に設置)、運転免許証

手数料 無料

申請 必ず本人が窓口で行う

問い合わせ先 春日警察署(免許担当窓口)

☎(580)0110(代表)



※運転経歴証明書の発行を希望する場合は、手数料(1000円)と証明写真(3cm×2.4cm)が必要です。春日警察署内には写真機はありません。

2

支援の申請

平成29年6月1日
受付開始(予定)

対象 次の条件を全て満たす人

▷平成29年3月12日以降に、有効期間内の全ての運転免許証を自主的に返納した人

▷自主返納日において、70歳以上の人

▷自主返納日および支援の申請日において、市民である人

▷自主返納日から6カ月以内に支援の申請をした人

※更新期限を過ぎ、運転免許証が失効した人などは対象外です。

支援予定内容(1回限り)

交通系ICカード乗車券5000円分
(利用可能額4500円)の交付

※コミュニティバスやよいでも使えます。

※交付後のチャージは、市では行いません。



注意点

申請には、「**申請による運転免許の取消通知書**」の原本が必要になります。再発行できない文書ですので、大事に保管してください(運転経歴証明書は、支援の申請には不要です)。

問い合わせ先

高齢課高齢者支援担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)3090

3月12日に変わります(道路交通法の改正)

75歳以上のドライバーの認知機能検査が厳しくなります

具体的には

▷一定の交通違反(信号無視、一時不停止など)をした場合に、検査・専門医の受診などが義務化されます。

▷免許更新時の検査で機能の低下が見られると、交通違反をしていなくても専門医の受診が義務化されます。

※専門医の受診結果によっては、免許取り消しまたは停止となります。

「介護保険サービス利用状況のお知らせ」を送付

2月下旬に、対象者に「介護保険サービス利用状況のお知らせ」のはがきを送付します。

これは、介護保険サービスを利用した人へ、介護保険に係る費用について理解を深めてもらうとともに、利用内容や請求金額の確認を行うために通知するものです。今年から2月、6月、10月の年3回通知します。はがきが届いたら、はがきの内容と次の内容を見比べて、正しい請求がされているかを確認してください。

▽同じ利用年月のサービス利用票（ケアマネジャーが発行）など

▽領収証（サービス事業所が発行）※自分が利用していないサービス

がある場合は、サービス事業所やケアマネジャーに確認してください。不明な点は、高齢課（市役所1階）に問い合わせてください。

問い合わせ先 高齢課指定指導担当

☎(584)1111(代表)
F(584)3090

介護保険サービス利用状況のお知らせ(例)

平成28年8月～平成28年12月における介護保険サービスの利用明細です。

サービス利用年月	サービス事業所	サービス種類	利用 日数/回数	サービス費用合計額 (円)	利用者負担額 合計額(円)
平成28年8月	〇〇デイサービス	通所介護	17	165,429	16,543
	訪問介護△△	訪問介護	5	19,402	1,941
☐ 利用していないサービス事業所はないか。 ☐ 実際に使った日数よりも多くないか。 ☐ 利用者負担額は領収証の額と大きく異なっていないか。 チェックポイント ☐ 利用していないサービス種類の請求はないか。					

この通知は、利用状況の確認のために送付しているもので、この通知によって支払を行う必要はありません。

お手持ちのサービス利用票や領収書と比較し、記載内容を確認してください。

農業者の皆さん、青色申告をはじめませんか

不動産所得、事業所得、山林所得のある人が行う青色申告は、農業分野でも経営の把握に重要であり、税制上のメリットもあります。

新たに青色申告を始めるためには、個人の場合、平成29年3月15日までに、最寄りの税務署に「青色申告承認申請書」を提出する必要があります。

なお、政府の農林水産業・地域の活力創造本部に

おいて、青色申告を行っている農業者を対象とした収入保険制度の導入が決定されました。対象もれにならないように、該当する人は申告してください。

問い合わせ先 九州農政局福岡県拠点地方参事官室

☎(281)8261

F(281)3202

国民年金保険料の支払い方法が選べます

国民年金保険料の納付方法を口座振替やクレジットカードにすると、金融機関などへ行く手間が掛からず、納め忘れを防ぐことができます。

また、一定期間の保険料をまとめて支払う前納制度には割引があり、「1カ月」、「6カ月」、「1年」、「2年」を選ぶことができます。

4月からは、新たに現金納付、クレジットカード納付でも割引額の大きな2年前納を利用できるようになり、現金納付は、任意の月から翌年度末までの前納も可能になります。

前納手続き方法

▽口座振替

2月28日(火)までに、預貯金口座を持っている金融機関か、年金事務所の手続きをする

▽クレジットカード

2月28日(火)までに、近くの年金事務所の手続きをする

▽現金(2年前納の場合)

事前に年金事務所へ申出書を提出し、送付された納付書で5月1日までに納付する

保険料(平成28年度の場合)

○毎月払いの保険料

1万6260円×12月＝19万5120円

○1カ月前納(口座振替のみ)

1万6210円(50円割引)

○6カ月前納

▽口座振替 9万6450円
(1110円の割引)

▽現金・クレジットカード納付
9万6770円(790円の割引)

○1年前納

▽口座振替 19万1030円
(4090円の割引)

▽現金・クレジットカード納付
19万1660円(3460円の割引)

○2年前納

▽口座振替 37万7310円
(1万5690円の割引)

▽現金・クレジットカード納付
(割引額は年金事務所へ問い合わせ)

前納制度による口座振替日

▽1年前納と2年前納…5月1日
▽半年前納…5月1日と10月31日

問い合わせ先 南福岡年金事務所

☎(552)6128

☎(541)7649



市議会を傍聴しませんか

2月末から3月にかけて開催する議会の主な日程をお知らせします。

本会議と委員会は、誰でも傍聴できます。

日程・内容

▽2月27日(月) 本会議(議案の上程、提案理由の説明)

▽3月1日(水) 本会議(議案質疑など)、予算審査特別委員会

▽2日(木)・3日(金) 各常任委員会

▽6日(月) 予算審査特別委員会

▽7日(火) 本会議(補正予算議案採決)、予算審査特別委員会

▽8日(水) 予算審査特別委員会

▽9日(木) 各常任委員会

▽13日(月) 予算審査特別委員会

▽15日(水)・16日(木) 本会議(一般質問)

※ケーブルステーション福岡で放送予定です。

▽21日(火) 各常任委員会(議案採決)

▽22日(水) 予算審査特別委員会(議案採決)

▽24日(金) 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決)

※日程は都合により変更になることがあります。

春日市農業委員の募集

農業委員を募集します。

募集期間 2月22日(水)～3月17日(金)

募集人数 10人

任用期間 7月20日～平成32年7月19日

職務内容 農地法などにより農業委員会の権限に属すること

とされた事項を処理する

※応募資格など詳しくは、地域づくり課商工農政担当(市役所4階)に置いている募集要項か、市ウェブサイト(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>)を確認してください。

提出・問い合わせ先 地域づくり課商工農政担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)1153



市男女共同参画 審議会委員募集

男女共同参画社会の実現に向け
て、男女共同参画施策の推進に関
することや男女共同参画社会の形
成に関する調査・審議する
「春日市男女共同参画審議会」の委
員を募集します。

対象 平成29年4月1日現在20歳
以上の市民(市の他の付属
機関などの委員になってい
る人を除く)

任期 5月1日～平成31年4月30
日(2年間)

会議開催回数 年3回程度
報酬 会議出席1回当たり65
00円(別途費用弁償とし
て10000円を支給)

募集人員 2人

応募方法 3月31日(金)(消印有効)
までに、申込書と小論文「私
が考える男女共同参画社会
のまちづくり」(800字程
度)を提出する(郵送可)

※申込書は、人権市民相談課人権
男女共同参画担当(市男女共同
参画センター)に置いてある他、
市ウェブサイト(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>)から
も入手できます。

応募・問い合わせ先 人権市民相
談課人権男女共同参画担当

(〒816-0806 光町1-1
73)

☎(584)1201

ℱ(584)1181



国民健康保険相談員 (嘱託)募集

業務内容 市国民健康保険の被保
険者の加入や喪失手続きな
どに関する窓口受付および
入力事務

対象 市町村の国民健康保険や公
費医療などの保険・医療に
関する窓口受付業務の経験
が有り、ワード・エクセル
の基本操作ができる人

任用期間 4月1日～平成30年3
月31日

勤務日数 週5日(月～金曜日)

勤務時間 午前8時45分～午後5

時(途中45分の休憩あり)

勤務場所 国保医療課(市役所1
階)

報酬 月額17万5000円程度
(有給休暇・社会保険・交
通費制度あり、賞与なし)

募集人員 1人

選考方法 書類選考、面接
※選考結果や面接日時は別途連絡
します。

応募方法 2月28日(火)(必着)まで
に、履歴書(志望動機も記
入)を提出する(郵送可)

応募・問い合わせ先 国保医療課
国保担当(〒816-0850 1
春日市役所1階)

☎(584)1111(代表)

ℱ(584)1141

特別支援教育支援員 (臨時)募集

業務内容 障がいのある児童生徒
の学校生活上の介助、学習
支援など

対象 教育または福祉関係の実務
経験がある人が望ましい
(資格不要)

登録期間 履歴書の提出があった
日から平成30年3月31日ま
での最大1年間

※必要が生じたときに登録者の中
から随時面接して任用します。
任用期間は場合によって異なり
ます。

勤務日数 原則として週5日(月
～金曜日)

勤務時間 午前8時15分～午後5
時のうち5時間(途中45分
の休憩あり)

勤務場所 市内小・中学校

報酬 1時間当たり810円程度
(有給休暇・雇用保険あり、
社会保険・賞与・交通費支
給なし)

応募方法 3月17日(金)(必着)まで
に履歴書を提出する(郵送
可)

応募・問い合わせ先 学校教育
課学校教育担当(〒816-0850 1春日市役所4階)
☎(584)1111(代表)
ℱ(584)1153



意見を募集します 春日市公共施設等総合管理計画(案)

市は、公共施設など(ハコモノ施設・インフラ資産)の老朽化や今後も厳しい財政状況が続くことに加え、人口減少などにより公共施設などの利用需要が変化していくことを踏まえ、長期的な視点をもって、持続可能な市民サービスを提供するため、今後の公共施設などの管理について方針を定めた「春日市公共施設等総合管理計画」の策定作業を進めています。

この計画を策定するにあたって、案を公表しますので、皆さんの意見(パブリックコメント)を募集します。

意見を提出できる人

▽市に居住する人、または通勤通学する人
▽市内に事務所などを有する人
▽市に対して納税義務を有する人など

公表・意見提出期間 2月15日(水)

～3月16日(木)

計画案公表場所

○市役所行政棟

▽情報公開コーナー(2階)

▽経営企画課窓口(5階)

○市ウェブサイト (<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>)

city.kasuga.fukuoka.jp/

意見提出方法 期間内に、住所、氏名、電話番号を明記し郵便(必着)、ファックス、Eメールで送るか、直接窓口

に提出する

提出・問い合わせ先 経営企画課

公共施設マネジメント担当
(〒816-8501春日市役所5階)

☎(584)1111(代表)

☎(584)1145

✉ kikaku@city.kasuga.fukuoka.jp

市県民税の申告

申告が必要な人は期間内に申告してください(郵送可)。詳しくは2月1日号10ページを見てください。

申告期間 2月16日(木)～3月15日(水)(平日のみ)

時間 午前9時30分～11時30分、午後1時～4時

会場 市役所大会議室(市役所2階)

問い合わせ先 税務課市民税担当(〒816-8501春日市役所)

☎(584)1111(代表) ☎(584)1141



春日小学校3年生

人権教室

平成28年12月10日、12日に、春日小学校の3年生を対象にいじめについて考える「人権教室」が行われ人権擁護委員が講師を務めました。

始めのうちは緊張している児童も見られましたが、だんだんと発表も活発になり、多くの意見が出ました。

「いじめられている子がいたら、助けてあげようと思います」、「いじめはだめだという気持ちが前よりも、とっとも増えました」、「だまって見ていることもいじめていることになると分かりました」などの感想があげられ、いじめを無くし、人を思いやることの大切さが伝わった授業となりました。



△いじめを無くすには「勇気」「思いやり」「やさしさ」が大切だと伝える講師たち

女性による元気な地域づくり応援講座 公開講座

「避難所運営に男女共同参画の視点を!」と、昨年10月から1月にかけて3回にわたり、男女共同参画ネットワーク春日と春日市が協働して公開講座を行いました。

1回目は「経験者に学ぶ!〜福島・熊本で起こったこと〜」と題し、それぞれの震災を経験した当事者を迎え、経験談を語ってもらいました。

2、3回目は参加者全員で、避難所運営ゲーム^{HUG}を実施しました。HUGとは、避難所の運営を模擬体験するゲームです。実際に避難者の状況などが書かれたカードを図面に迅速かつ適切に配置していきます。

班ごとに処理できたカードの枚数は違いましたが、多くの参加者たちが頭を悩ませたのはペットを連れてきた避難者や、高齢者、障がい者など要支援者への対応でした。参加した井上市長は「いざというときに正解はありません。しかし、皆で話し合ううちにリーダーとなる人が出てくるはずですよ。そのような人を一人でも多く作るために、このような事前訓練を欠かさないことが大切です」と呼びかけました。



△避難者の振り分けをシュミレーションする参加者たち

大会結果 走ろう大会

1月22日、白水大池公園で、市・市教育委員会・市体育協会主催の第42回春日市走ろう大会を開催しました。12歳〜74歳の合わせて201人が参加し、時折雨の降る寒空の下、一生懸命ゴールを目指しました。また、今年はふくおかスポーツ振興プロジェクト「オリンピック・パラリンピアン等派遣事業」も同時開催され、アトランタ五輪代表高尾和行^{たかおかずゆき}さんの講演があり、高尾さんは2.2kmの部にも参加しました。



△パフォーマンスの部に出場した選手たち

〇1位 ※敬称略

【2.2kmの部】

▷中学生男子 松尾^{まつお}颯人

▷中学生女子 元木^{もとぎ}紅葉

▷一般男子 DAYER^{ダイア} LAURENCE^{ローレンス}

▷一般女子 金丸^{かなまる}雅弥

【5kmの部】

▷高校生〜29歳男子 松瀬^{まつせ}大地

▷高校生〜29歳女子 本田^{ほんだ}祥子

▷30歳〜39歳男子 古川^{ふるかわ}佳樹(総合優勝男子)

▷30歳〜39歳女子 宮崎^{みやざき}藍子

▷40歳〜59歳男子 斉藤^{さいとう}康治

▷40歳〜59歳女子 尾崎^{おざき}元子(総合優勝女子)

▷60歳〜69歳男子 藤原^{ふじわら}兼吉

▷60歳〜69歳女子 江川^{えがわ}芳子

▷70歳以上男子 大西^{おおにし} 要^{かなめ}

【10kmの部】

▷高校生〜29歳男子 西島^{にしじま} 諒^{りょう}

▷高校生〜29歳女子 平山^{ひらやま} 萌^{もえ}

▷30歳〜39歳男子 芥川^{あくたがわ}宗樹(総合優勝男子)

▷30歳〜39歳女子 栗原^{くりはら}広子(総合優勝女子)

優勝女子)

▷40歳〜59歳男子 川原^{かわはら}一城^{かずき}

▷40歳〜59歳女子 梅津^{うめづ}敦子^{あつこ}

▷60歳〜69歳男子 藤江^{ふじえ}正雄^{まさお}

▷60歳〜69歳女子 藤野^{ふじの}トシ子

【リレーマラソン5周の部】

春日・大野城・那珂川消防本部

【リレーマラソン3周パフォーマンスの部】

最優秀賞:走れ金ちゃん

体育協会長賞:天文ハウスTOMITA
&星の館

情報ひろば

春日市役所 ☎(584)1111
www.city.kasuga.fukuoka.jp

イベント

第4回ブラカすが(歴史散歩) 参加者募集

市は全国的に有名な奴国(なこく)の中心があったとされています。この奴国のあった弥生時代がどんな時代だったか、奴国の丘歴史資料館と吉野ヶ里歴史公園(佐賀県神埼郡吉野ヶ里町田手1843)を見学しながら学びます。

家族で一緒に歴史探索に出かけてみませんか。

参加は無料です(吉野ヶ里歴史公園の入園料は自己負担)。

日時 3月18日(土)

午前9時〜午後5時

集合場所 奴国の丘歴史資料館

(岡本3-57)

定員 37人(申込先着順)

申込方法 2月17日(金)〜3月17日(金)に、電話、ファックス、直接窓口のいずれか

で住所、氏名、電話番号、年齢を伝える
申込・問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館

☎(501)1144

☎(573)1077

本のリサイクル事業 「BOOKバトン」開催

図書館で不要になった本を中心に、約1万冊の本を配布します。マイバッグを持参してください(1人20冊まで)。

※2月20日(月)〜27日(月)は、市民図書館の本の点検のため休館します。

日程 2月24日(金)、25日(土)

時間 午前10時〜午後3時

場所 ふれあい文化センター1階ギャラリー(大谷6-24)

配布内容

▽24日(金)：雑誌、専門書など

▽25日(土)：小説、実用書など

問い合わせ先 社会教育課図書館担当(市民図書館内)

☎(584)4646

☎(584)3900

春日市水墨画連盟(墨遊会) 作品展

墨遊会会員が、1年間活動してきた思い深い作品を一堂に展示します。ぜひ見学に来てください。

入場は無料です。

日時 2月22日(水)〜3月5日(日)

午前9時〜午後5時(最終日は午後3時終了)

場所 クローバープラザ作品展

示室(原町3-1-7)

問い合わせ先

▽佐伯

☎(595)0827(☎兼用)

▽大國

☎(593)1825(☎兼用)

親子で聴ける講演会&ワークショップ 参加者募集

ヒップファミリークラブの人たちとゲームをしたり、紙芝居を使ったりしながら、多言語環境の作り方を学ぶワークショップと講演会を行います。

2日間参加できる人が対象です。

参加は無料で、託児(1人500円、要申し込み)もあります。

講演会

日時 3月5日(日)

午前10時〜正午

講師 松尾綾香さん(多言語話者)

スピーチの金賞受賞者

ワークショップ

日時 3月11日(土)

午後2時〜4時

場所 クローバープラザ(原町3-1-7)

定員 各10組

申込方法 電話で申し込む

申込・問い合わせ先 ヒップ

ファミリークラブ

0120(557)761(平日午前10時〜午後4時)

☎(502)2146

開催します 耳の日のイベント

日本耳鼻咽喉学会は毎年3月3日を「耳の日」として耳鼻咽喉科の病気について理解してもらう活動を行っています。

さまざまなコーナーを設け、1チーム20分前後で耳に関する情報の講演をする他、聴力検査、耳鼻咽喉科領域の無料相談も行います。

日時 3月5日(日)

午前10時〜午後3時

場所 ソラリアプラザ1階ゼファ(福岡市中央区天神2-2-43)

内容

▽臨床検査値と薬剤師の活用方法

▽竹嶋晋一郎さん(福岡市薬剤師会)

午前11時〜11時20分

▽スギ花粉症・ダニアレルギーの免疫療法

宗信夫さん(NPO花粉情報協会)

午後10時20分

▽誤嚥性肺炎を予防しましょう

永江信吾さん(福岡県言語聴覚士会)

午後1時〜1時20分

▽耳鼻科もやま話し

川口博さん(福岡地区耳鼻咽喉科専門医会(五孔会)副会長)

午後2時〜2時20分

問い合わせ先 福岡地区耳鼻咽喉科専門医会(五孔会)副会長

喉科

☎(574)4187

☎(574)4186

博多伝統芸能 博多芸妓の世界

黒紋付に博多献上帯姿の艶やかな「博多芸妓」衆が、太宰府参道から天満宮、そして九州国立博物館へと練り歩き、唄と踊りで博物館のホールを華やかに彩ります。

観覧は無料です。

期日 2月24日(金)

時間・場所

▽お練り

正午

太宰府参道〜天満宮〜九州国立博物館

▽公演

午後1時30分

九州国立博物館ミュージアムホール

※座席数は288席です(当日先着順)。

問い合わせ先 公益財団法人九州国立博物館振興財団

☎(918)2160

☎(918)2167

募集します 博多座市民半額会

博多座で上演される細雪の公演が半額で観劇できます。

日程・時間

▽4月12日(水) 午前11時～午後4時

▽4月13日(木) 午後4時～

▽4月14日(金) 午前11時～午後4時

▽4月15日(土) 午後4時～

▽4月16日(日) 午後4時～

▽4月18日(火) 午後4時～

場所 博多座(福岡市博多区下川端2-1)

公演名

細雪

出演者 賀来千香子、水野真紀、紫吹淳、壮一帆他

料金 A席7000円(通常1万4000円)

※別途取り扱い手数料が、1枚400円(2枚700円)と、振り替え手数料がかかります。

定員 各回1000人(応募多数の場合抽選)

申込方法 2月23日(木)(消印有効)までに、はがきに希望公演日時(1通1公演のみ)、参加人数(2人まで)、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入して送る

※当選はがきは、2月28日頃発送します。

申込先 〒810-8799 日本郵便(株)福岡中央郵便局留

「市民半額会」宛て

問い合わせ先 公益社団法人日本演劇興行協会市民半額

会事務局(平日午前10時～午後6時)

☎(751)8258



健康

いきいきルーム

腰痛予防・改善セミナー

現代病または国民病と呼ばれる「腰痛」は、運動不足による筋力低下や、間違った姿勢などさまざまな要因によって起こります。

いきいきルームの特別企画として、60歳以上の市民を対象にセミナーを開催します。

元気な人も腰に不安がある人も、誘い合わせてぜひ参加してみませんか。

日時 2月28日(火)

午前10時～11時30分

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

内容 ヘルニア・狭窄症などの腰痛予防について(講義、

腰痛予防について(講義、

講師 実技 甲斐絵里奈(理学療法士)

参加費 300円

定員 35人(申込先着順)

持ってくるもの 上靴、運動しやすい服装、飲み物、タオル

申込方法 2月25日(土)までに、電話で氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 いきいきルーム(いきいきプラザ内)

☎(501)1162(F兼用)



気軽に相談してください

栄養相談

管理栄養士による健康づくりのための栄養相談を行っています。

相談は無料です。

糖尿病などの生活習慣病が気になる人など、気軽に相談してください。

※前日までに予約が必要です。詳しくは問い合わせください。

日程 2月21日(火)、3月1日(水)

時間 午後1時30分～4時30分

のうち1時間程度

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

予約・問い合わせ先 健康スポーツ課成人保健担当

☎(501)1134

F(501)0051

子育て

知っていますか

ファミリー・サポート・センターかすが

同センターは、子育ての手伝いをして欲しい人(おねがい会員)と、子育ての手伝いができる人(まかせて会員)が相互援助活動する会員組織です。

子どもが好きな人、子育て中の人、子育ての経験がある人、子育てに関する資格を持っている人など、地域で子育ての応援をしてくれる人を募集しています。

こんなときに利用できます

▽残業で保育所や放課後児童クラブなどの迎えが間に合わない

▽産前産後時に幼稚園・保育園に通う子どもの送迎を頼みたい

▽就職活動や研修を受けたい、自分自身の時間を持たいたいなど

対象

▽おねがい会員

市に居住または市内の事業所に勤務している人

※対象児は生後3カ月～小学6年生で事前登録が必要です。

▽まかせて会員

市に居住していて、市が指定する講習を終了した人

▽どっちも会員

市に居住していて、おねがい会員・まかせて会員の両方を希望する人

料金

▽月～土曜日の午前7時～午後7時・1時間600円

▽月～土曜日の午後7時～10時、日曜日・祝日・1時間780円

申込・問い合わせ先 ファミリー・サポート・センターかすが(いきいきプラザ内)

※月～金曜日 午前8時30分～午後5時(祝休日・年末年始を除く)

☎(584)7700

F(501)0051



はじめまして、あかちゃん 参加者募集

市内に居住する生後2～6ヵ月(平成28年9月～12月生まれ)の子どもとその保護者を対象に、お出掛けデビューや友達づくりを応援する教室を開催しています。

月齢が近い子どもの親子同士で、交流を楽しみませんか。

※2日間とも参加できる人で、初めて参加する子どもが対象です。

※きょうだい児の参加はできません(託児なし)。

日程 3月3日(金)、8日(水)
時間 午前10時30分～11時30分
場所 須玖児童センター(須玖南2-120)

内容 親子あそび(タッチケアなど)、保護者同士の交流会、保育士による相談(希望者のみ)

定員 15組(申込先着順)

申込方法 2月16日(水)～28日(火)の午前10時～午後6時に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで子どもの名前、生年月日、居住地区、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 こども未来課児童担当(須玖児童センター内)
☎(573)2431

☎(584)7739
✉sugu-j@city.kasuga.fukuoka.jp

離乳食教室 参加者募集

赤ちゃんの食事量や内容で悩んでいる人を対象にした、離乳食の作り方や進め方を学ぶ教室(離乳食中期以降の調理実習が中心)です。

託児(原則対象の赤ちゃん、1人300円、先着12人、要申し込み)もあります。

対象 生後6～8ヵ月の子どもの保護者

日時 3月22日(水)
午後1時30分～3時(受付：午後1時～)

※託児は午後1時15分～3時15分です。

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

参加費 200円(実習材料費)

定員 20人(申込先着順)
持ってくるもの 母子健康手帳、エプロン、三角巾、手拭きタオル、飲み物、託児に必要な道具(名前を記入)

申込方法 2月15日(水)～3月1日(水)に、電話かファックスで住所、氏名、電話番号、子どもの名前・性別・生年月日、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 こども未来課児童担当(須玖児童センター内)
☎(573)2431

申込・問い合わせ先 子育て支援課母子保健担当

☎(584)1015

☎(501)0051

福祉

県ひとり親家庭等就業・自立支援センター 入親家庭のための無料法律相談

一人親家庭の福祉を守り自立を支援するため、子どもの養育費などの生活上の問題に関して、弁護士による無料法律相談を行います。

詳しくは、同センターウェブサイトを(<http://fukukakasei.boren.jp/legal>)を見てください。

日程・時間
▽昼間の相談
3月1日(水)、4月5日(水)
午後1時～3時

▽夜間の相談
3月8日(水)、22日(水)、4月12日(水)、26日(水)
午後6時30分～8時30分

※相談時間は約30分です。
場所 同センター(原町3-1-17フローバープラザ東棟6階)

定員 1日4人(申込先着順)

申込方法 相談日前日までに、電話で申し込む

予約・問い合わせ先 県母子寡婦福祉連合会

☎(584)3922
☎(584)3923

講演講座

KBC点字教室 受講生募集

点字や視覚障がい者の支援に関心がある人で、全ての受講が可能な人を対象に、点字教室の受講生を募集します。

受講料は無料です。

期間 4月4日～6月27日の毎週火曜日(計12回、5月中の火曜日のうち1回休講)

時間 午前10時～正午

場所 KBC会館4階会議室(福岡市中央区長浜1-1-34)

定員 20人(申込先着順)

申込方法 3月1日(水)午前9時30分以降、電話で申し込む

申込・問い合わせ先 KBC開発棟点字教室係

☎(751)4070
☎(715)1148



還付金詐欺多発
他人事ではありません

「市役所です。医療費の払い戻しがあるので、携帯電話を持ってATMに行ってください」
「銀行です。返金手続きはATMで行います」
などの電話が、かかってきてはいませんか。

犯人は、このような話であなたをだまし、携帯電話で指示をしながらATMを操作させて、お金を振り込ませようとしています。

公的機関や金融機関が、還付金受け取りのためにATMの操作を指示することはありません。

怪しい電話がかかってきたら、いったん電話を切り、公的機関や金融機関の電話番号を自分で調べてかけなおし、確認しましょう。

電話で「お金」は全て詐欺！すぐに相談、110番！

問い合わせ先
▼安全安心課防犯安全担当
☎(584)1111(代表)
☎(584)1143
▼春日警察署安全安心まちづくり推進室
☎(580)0110(☎兼用)



エコクッキングに挑戦

エコクッキングとは、環境に配慮した食生活のことです。環境負荷が少なく家計にも優しい、家庭で簡単に取り組めるエコクッキングを3ステップで紹介します。

①**買い物**：旬の食材は、栽培にかかるエネルギーが小さく、おいしくて、栄養もあるという利点があります。なるべく旬の食材を選びましょう。

最近はスーパーでも地元の農産物を取り扱っている店舗が増え、「地産地消」に取り組みやすくなっています。また、買い物の前に冷蔵庫の中を確認し、必要な量だけの食材を購入し余らせないこともエコにつながります。

②**調理**：皮や茎など普段なら捨てる部分にも栄養分が多く、より香りがするものもあります。また、だしを取ることもできますので、捨てずに活用してみましょう。

湯を沸かすときは必要量にとどめ、鍋底から火がはみ出さないようにし、火を消した後の余熱で調理したり、1つの鍋で複数の食材を調理したりすることも、エネルギーの節約になります。

③**片付け**：余った料理は捨てずに、別の料理にアレンジして楽しみましょう。

洗い物は洗う前に汚れを拭き取り、汚れの少ないものから順に洗うと水の節約につながります。生ごみは水気を切ってから捨て、びん・カンや食材のトレーなど、リサイクルできるものはリサイクルしましょう。

日々の生活で欠かせない「食」を通して、楽しくエコに取り組んでみませんか。

問い合わせ先 環境課環境保全担当
☎(584)1111(代表) ☎(584)1147

春日ゆりかもめアイの会 点訳ボランティア受講者募集

初心者向けに点字講座を開催します。点字を通して視覚に障がいのある人へのボランティア活動に関心がある人はぜひ参加してください。

また、不要になった点字器(木製、プラスチック製、B5サイズ(点字板・定規・点筆)のセット)があれば譲ってください。

日時 4月14日～7月7日の毎週金曜日(全12回)

午前10時～正午

場所 市社会福祉センター3階中会議室(昇町3-101)

参加費 1000円(テキスト代)

20人(申込先着順)

定員 20人(申込先着順)

申込方法 4月5日(水)までに、電話かファックスで住所

氏名、連絡先を伝える

申込・問い合わせ先 すがボ

ランティアセンター

☎(501)1136

☎(581)7258

スポーツ

菜の花バドミントン大会

参加者募集

第16回菜の花バドミントン大会を開催します。

対象 市内に居住または通学する小・中学生

日時 3月26日(日) 午前9時15分(受付…午前9時)

場所 総合スポーツセンターメインアリーナ(大谷6-28)

種目 小学生(男女の区別なし)

▽ダブルス…6年・5年・4

年生以下の部

▽シングル…6年・5年・4年生以下の部

○中学生

▽男子ダブルス

▽男子シングル…A・B級

(B級は初心者)

▽女子ダブルス

▽女子シングル…A・B級

(B級は初心者)

使用球 水鳥球

参加費 1人1種目 800円

申込方法 2月28日(火)必着までに、申込書に必要事項を記入し、郵便かEメールで送る

※大会要項・申込書は、ウェブサイト(<http://kasuga-bkyo.com>)から入手できます。

申込・問い合わせ先 市バドミントン協会 豊田

(〒816-0872 桜ヶ丘)

5-16-501)

☎080(6429)4839

✉kasuga.bado.2016@gmail.com

環境

クリーン・エネ・パーク南部 住民開放デー

普段は平日しか見ることのできない工場を見学しませんか。見学者全員に粗品をプレゼントします。

参加は無料で、事前予約は不要です。

※小学生以下は保護者と一緒に参加してください。

日時 3月5日(日) 午前10時～午後3時

場所 クリーン・エネ・パーク南部(下白水104-5)

内容

○工場見学ツアー

時間 (各回90分程度)

▽午前の部 午前10時～

▽午後の部 午後1時～

定員 各回100人(当日先着順)

問い合わせ先 (株)創造の森

☎(589)7800

☎<http://www.sozo-no-mori.com/>

○子ども服無料おゆずり会

市民の皆さんから譲り受けた110cmから160cmサイズの子どもの服を無料で配布します(希望者はマイバッグ持参)。

時間 午前10時～(なくなり次第終了)

問い合わせ先 環境課ごみ減量担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)1147

相談

高齢者・障がい者のための 無料法律相談会

公証人〇Ｂが、成年後見制度（法定後見、任意後見いずれも可）や遺言、相続、財産管理、死後事務処理について相談に応じます。

事前予約は不要です。詳しくは問い合わせてください。

日時 3月24日（金）

場所 午前10時～午後3時
クローバープラザ503
研修室（原町3ー1ー7）

問い合わせ先 NPO法人高齢者・障害者安心サポート

ネット筑紫出張所

☎（921）2130（F兼用）

行政書士による 交通事故無料相談会

交通事故解決までの流れが知りたい、保険請求手続き、後遺症（後遺障害）認定申請手続きなどについて相談に応じます。

日時 3月11日（土）

場所 午前10時～午後4時
クローバープラザ8階第
三和室（原町3ー1ー7）

持ってくるもの 相談したい交通事故に関する資料（事

故証明書、後遺障害診断書、加入保険証券、相手方からの手紙など事故に関するもの一式

問い合わせ先 県行政書士会

☎（641）2501
F（641）2503

募集

ボイスカウトと仲良くなろう 活動見学・体験会参加者募集

ボイスカウト春日第一団は、元気に楽しく活動できる仲間を募集しています。

自然に興味を持っている子どもと一緒に、ボイスカウト活動を見学・体験してみませんか。楽しく遊べる野外活動を準備していますので、気軽に参加してください。

※体験会は、野外活動・運動のできる服装で、保護者も一緒に参加してください。

対象

▽ビーバースカウト・幼稚園・保育園年長・小学2年生

▽カブスカウト・小学3年生・5年生

▽ボイスカウト・小学6年生・中学3年生

▽成人指導者・ボイスカウトに興味のある男女

日時 3月5日（日）

午前10時～正午（受付）

午前9時30分～

場所 春日公園芝生広場（原町3ー1ー4）

※少雨のときは公園内児童館で行います。

定員 20人程度

問い合わせ先 日本ボイスカウト春日第一団事務局

石橋

☎（573）1393（F兼用）

試験

自衛官

採用試験案内

自衛官候補生（男子）の試験を行います。

資格 18歳以上27歳未満の男子

試験日 3月5日（日）

受付期間 2月12日（日）～28日（火）

※詳しくは、問い合わせてください。

問い合わせ先 自衛隊福岡地方

協力本部福岡地区隊春日

分駐所

☎（591）7450（F兼用）

その他

協力してください

子供の未来応援国民運動

昨年10月から子どもの貧困対策のための官公民の連携・協働プロジェクトである「子供の未来



わがまちの
お達音さん
調子子（乃歳）

笑顔がすてきな調子さんは、趣味を生かし、老人福祉センターナギの木苑で、ものづくり教室のボランティア講師をしています。

仲間と一緒に企画し、「タオルで作る子犬」、「紙で作るハスの花」、「クリスマスリース」などの手作り教室を開催。誰でも簡単・気軽に参加できる教室は、毎回多くの人で賑わいます。

そんな調子さんの転機は仕事と子育てを終え、家でゆっくり過ごしていたとき。ふと、「このままではいけない」と思い立ち、市の生涯学習講座へ参加。そこで出会った友人たちと興味のあるサークルなどへどんどん

参加しました。

そのうちナギの木苑を知り、利用者としておしゃべりやグラウンド・ゴルフ大会を楽しんでいるうちに、職員から声をかけられ教室を企画。

初めは自分の健康づくりのために外に出るようになったことが、今では多くの友人に恵まれ、講師として色々な人と交流し、やりがいを感じているという調子さん。これからも挑戦は続きます。



△作品を手にする調子さん



△クリスマスリースづくり教室

問い合わせ先 高齢課高齢者支援担当

☎（684）1111（代表）

F（684）3090

応援国民運動が開始しました。

未来を担う子どもたちのために、自分にできることから始めてみませんか。

詳しくは、ウェブサイト（<https://www.kodomo.noinkon.go.jp>）を見てください。

協力事例

▽古本寄付による支援「こどものみらい古本募金」

▽貴金属・はがきなど物品寄付による支援「子供の未来応援

お宝エイド「切手や書き損じはがき、DVD、楽器などの寄付」

▽寄付型自動販売機の設置による支援（飲料1本につき10円が基金に寄付されるオリジナルの寄付型自動販売機を、社内や事業所内に設置）

問い合わせ先 文部科学省生涯学習政策局参事官（連携推進・地域政策担当）付企画係

☎03（5253）4111

■相談窓口

※いずれも無料です。また、日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

法律・生活・行政など

- ◆春日市無料法律相談 ☎(584) 1148
第3水曜日/10時～16時/市役所/第1水曜日9時以降の平日に電話予約/先着15人
- ◆春日市消費生活相談 ☎(584) 1155 (F兼用)
悪質商法・多重債務・金銭トラブルなど/月～金曜日/10時～12時15分、13時～16時/じよなさん
- ◆定例行政相談 ☎(584) 1111 (代表)
国の行政に関すること/第4火曜日/10時～15時/市役所
- ◆福岡県交通事故相談所 ☎(622) 0403 ☎(643) 3168
月～金曜日/9時～17時(受付は16時まで)/福岡県庁

子育て・子どもの悩み、児童福祉

- ◆春日市子ども・子育て相談センター ☎(584) 1015 (F) (501) 0051
月～金曜日/8時30分～17時/いきいきプラザ
- ◆児童虐待相談 児童相談所全国共通: 189 (いちばやく)
- ◆福岡県福岡児童相談所 ☎(586) 0023
月～金曜日/8時30分～17時15分/電話相談は24時間受付
- ◆養育費に関する電話相談 ☎(584) 3931
月～金曜日/9時～16時/福岡県ひとり親家庭等就業・自立支援センター

高齢者の介護や福祉

- ◆北地域包括支援センター ☎(589) 6227 (F) (589) 6228
- ◆南地域包括支援センター ☎(595) 8188 (F) (595) 6069

月～金曜日/8時30分～17時

人権

- ◆定例人権(悩みごと)相談 ☎(584) 1201
第1火曜日/10時～15時/市役所2階市民相談室(予約不要)
- ◆福岡法務局人権相談 ☎(922) 2881
月～金曜日/8時30分～17時15分/福岡法務局筑紫支局

女性の悩み

- ◆春日市男女共同参画センター ☎(584) 1202
月～金曜日/8時30分～17時/じよなさん
- ◆ちくし女性ホットライン(暴力・DV・セクハラ相談) ☎(513) 7335
月・水～金曜日12時～19時/土曜日10時～17時(祝日、年末年始を除く)
- ◆福岡県あすばる女性相談ホットライン ☎(584) 1266
月～日曜日/9時～17時(祝日を除く金曜日のみ18時～20時30分)/福岡県男女共同参画センター(8月13～15日、年末年始を除く)

不安・悩みごと

- ◆福岡県警察本部犯罪被害者相談電話「ミズ・リリーフ・ライン」
☎(632) 7830 月～金曜日(祝日・年末年始除く)/9時～17時45分
- ◆心配ごと相談 ☎(581) 7225
暮らしの問題や悩み/水曜日/13時～16時/市社会福祉センター
- ◆福岡いのちの電話 ☎(741) 4343
さまざまな悩みや不安/24時間受付/匿名可/インターネット相談あり(<http://www.inochinodenwa-net.jp>)

子育て通信



子育て支援課子育て支援担当(いきいきプラザ内)(昇町1-120)

☎(584) 1010 (F) (501) 0051

寒い冬を楽しく過ごす遊び

寒さや乾燥が気になる季節になりました。

室内での遊びが増え、「ちょっと遊び足りないなあ」といった子どもたちが多くなるといいます。室内だから楽しめる、また体を動かすことが気持ちよく感じられる、そんな遊びを紹介したいと思います。

○だるまさんだるまさん

二人で向き合い、「だるまさん だるまさんにらっめこしましょう 笑うと負けよ、あっぱっぷ」と歌いながら、色んな変顔をしながら相手を笑わせたほうが勝ち。

○おしくらまんじゅう

「おしくらまんじゅう おされて泣くな」と歌いながら体をぴったりくっつけて遊ぶ、昔ながらの遊びです。押ししたり、引いたりしているうちにどんどん体も

温まってきますよ。

○すわりずもう

座ったままお互いを押し合う。おしりを床に付けたままであれば動いてもOK! お尻が浮いたり、倒れたらおしまい。

3月3日はひな祭りです。折り紙で簡単に作れるひな人形の折り方を紹介します。



- ①縦の3分の1を谷折り
- ②横側も3分の1谷折り
- ③重なった部分の真ん中を結んだ線を山折り



完成

顔はクレヨンや、色えんぴつで自由に書いてください。

さんぽみち

「治安」とは、その都市を語る上で切っても切り離せない大切なものである。広辞苑によると、「社会の安寧秩序が保たれていること」とのことだが、人々が暮らす上で非常に重要な要素となるのではないだろうか▼先日、イタリアを旅行した際、いくつか驚かされた点があった。世界的にも有数の観光国とされる同国だが、訪れたほとんどの都市でスリが横行し、落書きが街に溢れていた。車の運転も日本と比べると非常に荒く、何度も危ない目に遭った▼安全安心なまちと云うのは、一朝一夕にできるものではない。本市においては、地域による長年の防犯活動が治安の向上に大きく寄与してきたことは言うまでもない。築き上げてきたこのまちの安全を、今後も守り続けることが大切だと改めて認識させられるイタリア旅行だった。

(中)

奴国写真館

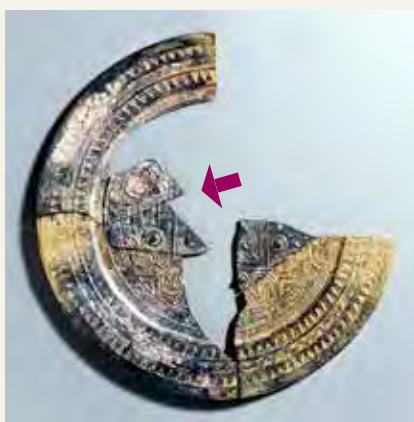
小倉地区の文化財

松添遺跡出土の銅鏡

松添遺跡は、自衛隊福岡病院の敷地から西側の丘陵に広がる遺跡です。平成12年度に行った発掘調査では、弥生時代の甕棺墓や中世の溝などが見つかりました。

写真は、この時の調査で出土した方格規矩四神鏡と呼ばれる1世紀頃に中国で作られた鏡です。後世の洪水が押し流した土砂の中に埋まっていたましたが、元々は弥生時代の有力者の墓に納められたものと考えられます。

方格規矩四神鏡には、東西南北の方角を示す四神(青龍・白虎・朱雀・玄武)の像や縁起の良い字句が鋳出されています。この鏡にも、矢印の部分に西を守護する虎「白虎」が描かれています。



△方格規矩四神鏡 (直径15・8 cm)

奴国の丘歴史資料館 ☎(501)1144 ☎(573)1077